

平成元年度花壇管理状況

永 木 利 夫

平成元年度は大花壇で5回、小花壇、大温室横花壇で3回、その他の花壇で3～4回の植え替えを行い、34種、58,317株の草花を植え付けた。

概要及び所感

(1) 模様は大花壇については、図1、2のように像を中心として直線と曲線で区分し、四方どこからでも全ての花が見れるようにした。小花壇は曲線で区分した縞状の模様とし、大温室横花壇は直線で区分した菱形を並べた模様とした。

(2) 植物については、昨年とほぼ同じ種類を用いた。草花単価の上昇により予算が厳しくなったため、花壇によって、昨年度より植え替え回数を減らすことと、展望塔前花壇を委託から外

し直営とすることで対応した。そのため、新しい草花を花壇へ導入することはできなかった。

(3) 病害虫については、6月上旬頃、大花壇で、ベゴニア・センパーフローレンスの立枯病が部分的に発生し、薬剤散布と補植で対応した。大花壇では、ベゴニア・センパーフローレンスの次にサルビア、サルビア・ファリナケア、マリーゴールドを植え付けたが、8月下旬には立枯病などで傷み、抜けが目立つようになった。やはり、薬剤散布と補植で対応したが、9月中旬には非常に見苦しくなったため、次のポットマムの植え付けを予定より1週間早めて実施した。大花壇の土壌入替は昭和61年度に実施しているが、3年目で連作障害の徴候が現れているようである。花壇の土壌入替は連作障害回避の有効な手段であるが、経費の関係から頻繁に行うことはできないため、特に夏季に使用する草花については輪作の検討も必要であると思われる。

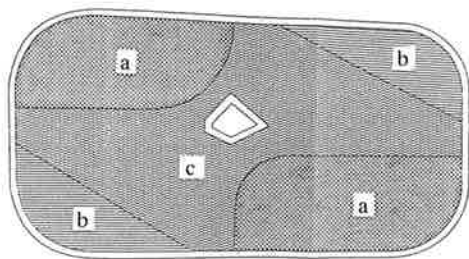


図1. 大花壇 (2, 3, 5回目)

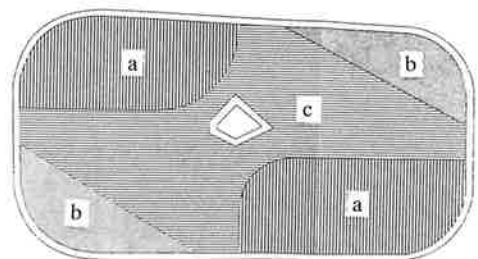


図3. 大花壇 (7回目)

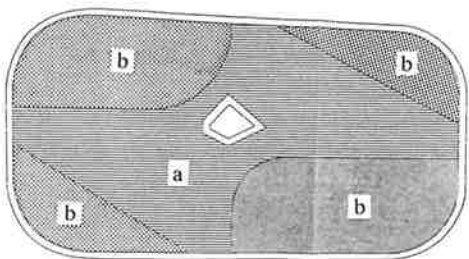


図2. 大花壇 (6回目)

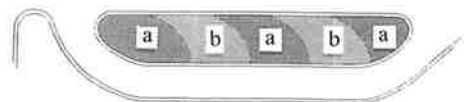


図4. 大花壇 (2, 3, 6回目)

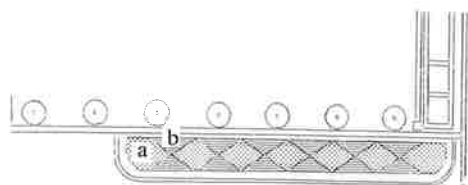


図5. 大温室横花壇 (2, 3, 6回目)

平成元年度花壇植物植栽状況

回	花壇名	植付図	植 物 名	位置	株数(株)	面積(m ²)	植付日
2	大 花 壇	1	ベゴニア・センパーフローレンス (赤)	a	2,664	74.0	平成元年 5月2日
			〃 (白)	b	1,137	31.6	
			〃 (桃)	c	2,750	76.4	
	小 花 壇	4	ベゴニア・センパーフローレンス (桃)	a	1,278	35.5	5月12日
			〃 (白)	b	864	24.0	
大温室横花壇	5	ベゴニア・センパーフローレンス (赤)	b	842	23.4	5月20日	
〃 (白)	a	648	18.0				
3	大 花 壇	1	サルビア (赤)	c	1,910	76.4	7月21日
			サルビア・ファリナケア (青)	b	790	31.6	
			マリーゴールド(フレンチ系)	a	1,850	74.0	
	小 花 壇	4	サルビア・ファリナケア (青)	b	600	24.0	7月20日
			マリーゴールド	a	887	35.5	
大温室横花壇	5	サルビア (赤)	b	585	23.4	7月20日	
サルビア・ファリナケア (青)	a	450	18.0				
5	大 花 壇	1	ポットマム (桃)	a	1,184	74.0	10月20日
			〃 (黄)	c	1,220	76.4	
			〃 (白)	b	505	31.6	
6	大 花 壇	2	ハボタン(サンゴ) (白)	a	1,222	76.4	11月17日
			〃 (〃) (赤)	b	1,689	105.6	
	小 花 壇	4	ビオラ (黄)	a	1,739	35.5	11月24日
			〃 (青)	b	1,176	24.0	
	大温室横花壇		ビオラ (青)	a	882	18.0	11月24日
〃 (黄)	b	1,146	23.4				
7	大 花 壇	3	パンジー (白)	b	1,548	31.6	2月27日
			〃 (黄)	c	3,743	76.4	
			〃 (赤)	a	3,626	74.0	